



共育 協創

長井市立豊田小学校
学校だより



令和8年2月24日 No.21

「一人ひとりのよさや可能性を 引き出し伸ばす教育課程の実現」を目指して

－第3回 豊田小学校学校運営協議会－

10日(火)に、今年度最後となる第3回学校運営協議会を開催いたしました。委員の皆様には、お忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございました。そのなかで、今年度2回目(12月実施)の学校評価の結果と学校の対応についてご報告いたしました。

(数値はAB合計です)

		児童	保護者		教職員
①	学校が楽しいですか。	94%	97%	子どもたちは、楽しく学校生活を送っていますか。	94%
②	先生や友達に元気なあいさつができた、正しい言葉づかいで話したりできましたか。	94%	93%	先生や友達に元気なあいさつができ、正しい言葉づかいで話ができていると思いますか。	30%
③	学校で学年が違う友達とも楽しく生活ができましたか。	92%	96%	同級生、上学年、下学年分け隔てなくなかよく活動していますか。	100%
④	授業で、じっくり考えたり、考えたことを発表したり、書いたりできましたか。	90%	83%	意欲的に授業に参加し、「わかる・できる」喜びを感じていると思いますか。	65%
⑤	タブレットを学習に活用していますか。	95%	68%	授業でタブレットを活用していますか。	100%
⑥	家で宿題や「進んで勉強」をしっかりとできていますか。	90%	67%	宿題や自主学習など過程で学習する習慣が身についてきたと思いますか。	76%
⑦	学校でも家でも、本を読むことが好きですか。	77%	49%	学校でも家でも、読書をする習慣が身についたと思いますか。	51%
⑧	学校で運動をかんだり、記録や距離を伸ばしたり、できなかったことかできるようになったりすることができましたか。	94%	71%	チャレンジタイムや教科体育、各種大会練習会などに頑張っており、記録や距離を伸ばしたり、できなかったことかできるようになったりすることができたと思いますか。	94%
⑨	家で「早寝・早起き・食事・勉強」等、毎日よいリズムで生活することができましたか。	83%	64%	規則正しいリズムで生活ができていると思いますか。	75%
⑩	進んでしまったり約束を守り、自分の命を自分で守ろうとしていますか。	96%	97%	安全教育や防災教育によって「自分の命は自分で守る」という意識が育っていますか。	94%
⑪	先生は、あなたがわからない時や困っている時に、ちゃんと話を聞いてくれますか。	93%	94%	保護者からの相談事等に対して誠意を持って対応していますか。	100%
⑫	先生や友達、家の人を手伝ったり、助けたりして「ありがとう」と言われるなど、「やってよかった」「役に立ててよかった」と思うことがありますか。	96%		子どものことや学校の様子をおたよりなど様々な方法でよく伝えていきますか。	83%
⑬	自分には、よいところがあると思いますか。	88%		保護者や地域の方と協力し合って教育活動に取り組もうとしていますか。	100%
⑭	自分や友達、豊田小や豊田地区の良さに気付いている。	88%			
⑮	保護者や地域の方と協力し合って教育活動に取り組んでいる。		98%		

※7月よりも数値が下がった項目は、網掛けにしています。

- 「学校が楽しい」と感じている児童が90%を超えていることは大変うれしいことです。一方で、学年が上がるにつれてCやDの割合が少数ではあるが増えている傾向が見られました。忙しくなったり、学習が難しくなったりすることへの困難さを抱えていることが要因とも考えられるので、一層「わかる授業、楽しい授業」の実現を目指し、授業を通して児童が自信をつけたり、達成感を味わったりできるよう努めてまいります。
- あいさつや言葉づかいについての評価が高いことや異学年との交流の評価や普段の様子からもなかよく生活していることが窺えます。あいさつについては、R7年度「小さな親切推進校」に指定していただいたことをきっかけに、指導への意識が高まった結果、教職員の評価が下がったとも考えられますが、場に応じた言葉遣いについては、今後も継続して指導が必要と考えています。
- 「自分で考え、表現する」場を授業のなかに設定し、子どもが主役の授業を今後も展開し、繰り返しの学習（ドリル、タブレットの活用）に取り組ませることで基礎基本の定着を目指していきます。また、タブレットの家庭学習での活用について、今後持ち帰りも含めて検討してまいります。
- 2学期は、運動会や持久走記録会等、めあてを持って頑張った児童の姿がありました。たくさんの保護者や地域の皆様に子どもたちのがんばりを見ていただく機会でもありますので、今後、お互いが気持ちよく参観、応援できるような環境整備もできる限り進めてまいります。
- 授業中や学習面においても教職員が誠意をもって対応し、それが児童にも伝わるような信頼関係を引き続き築いていけるよう努めてまいります。また、相談に対して、複数の教職員で対応し、すべての児童が安心して生活できる環境を整えられるようにしてまいります。
- 今年度は「地域を知り、地域に学ぶ」教育活動を生活科や総合的な学習の時間を中心に展開しました。今年度の成果と課題を整理して、目指す子どもの姿に迫れるような取り組みを今後も続けてまいります。
- 学校行事では、どの子どもも満足感や達成感を得られるよう、一人ひとりの思いや願いを受け止めながら励ましたり、指導したりしてまいります。

会議では、今年度の教育活動の総括をそれぞれのお立場からお話いただきました。その中で話題になったことを抜粋してご紹介いたします。

- 社会の変化に合わせて、保護者との連携の在り方も変わってきている。
- 教科担任制について、特に高学年は中学校へのつながりという点でも意義がある。
- Wednesdayクラブや土曜らんどでも、チームワークの大切さを体感させていきたい。
- 児童センターや米養長井校との交流をぜひ今後も日常化してほしい。教職員も一緒にそのよさを感じていると思う。
- 今年度は、地域の方を先生として迎えて実施した授業が増えた。教えてくださった地域の先生も喜んでいました。

学校運営協議会は、普段学校を支えてくださっている地域の方や行政の方と意見を交わすことができる貴重な機会です。今年度最後のこの日も、地域の方からの支援の手厚さや学校への期待等、改めて感じる事ができました。

地域の宝である豊田っ子たちが、これからも、自分や自分のよさを大事にしながら成長していけるよう、努めてまいります。



今年度も、(株)四釜サッシセンター様より、図書購入費をご寄贈いただきました。読書は、国や時代を超えてどこにでも行ったり来たりできる自由を感じさせてくれ、世界が広がったり、知識を増やすこともできます。また、子どものうちの読書経験は、生涯にわたって想像力や考える力に影響するとも言われます。子どもたちのそんな経験につなげていけるよう、使わせていただきます。どうもありがとうございました。

